

Scoop

2004年04月

マークII

トヨタ

フォルム、エンジン、すべて一新 もはや変わらないのは車名だけ



[↑ zoom](#)

オーソドックスな3BOXスタイルから一転、次期アリストに似たカタマリ感あるスポーティなシルエットに生まれ変わるマークII。V6エンジン搭載にともない、パッケージングも大幅に見直されて運動性能にも磨きがかかるだろう。

神奈川県厚木市。同じ頃、新緑が茂る私有地の一角で、とあるニュースが衝撃をもたらした—

「今月のマガジンX、買ってきたゾ。たまにはオマエが買ってこいよ」
「まあまあ、そんな堅いこと言わずにサ。おぉ、今月は表紙がキューブか。嬉しいねえ、ウチのクルマ使ってくれるなんて。どれどれ（ペラペラ）・・・。おい、このイラスト、見ろよ」
「何これ？デトロイトショーに出てた次期アリストか？」
「いや、マークIIだってサ」
「フ～ン・・・えっ!?マークII？マークIIって、あのオヤジセダンだろ？こんなに変わるんだ？へえ～」
「ビックリしただろ？随分と大胆に路線変更するんだな」
「クラウンの成功で自信を持ったんじゃないか。まだ新車効果が続いてて売れてるらしいし。アリストが流線形に変わるのはデトロイトショーで明らかになったけど、まさかマークIIまでもがこのシルエットになるとはなあ。いやあ、驚いたよ。当然、寸法も現行とは違うんだろ？」
「おう。全長は40mm短くなって4695mm、全幅は10mm広がって1770mm。で、全高は25mm低い1435mmだってサ」
「ホイールベースは？」
「えーっと、70mm伸びて2850mm。ウチのV35（＝スカイライン）と同じだ」
「ってことはクラウンと同じプラットフォームだな。デザイン的にはどうなんだ？V35の強敵になりそうか」

「とりあえず現行のユーザーには斬新に見えるだろうな。これだけノーズが下がってリアデッキも短いからな」

「そこまで短いと、トランク開口部も狭くて使いづらいんじゃないのか？」

「いや、そんなことはないだろ。いくらリアデッキが短いとはいえ、実際にはバックウインドウが大きくラウンドしてるだけで、開口部もさほど狭くはないはずだ。それにバンパーのすぐ上から開くようだし」

「なんか、ヘンな所に見切り線があるなあ」

「これだろ？ビーエムの7シリーズみたいにリッドに厚みがあるんだよ、きっと。こうすることでリアクォータービューにボリュームが出せるし、目新しい感じもする」

「ランプはどうなってるんだ？」

「フロントもリアも丸型3連みたいだな。確か、数カ月前のマガジンXに『マークIIの6ツ目』って記事があったろ？あれ、やっぱり正しかったんだな」

「で、リアコンビにも同じデザインを使ってるってことか」

「そおいうこと。エンジンもクラウンと同じV6のGR型に変わるそうさ。排気量は3リットルと2.5リットル。どっちも6速ATだ。ウチの開発はエクストロイドCVTにこだわってるけど、多段ATはやらないのかねえ。何か聞いてないか？」

「いや、とくには」

「そっか。しかし、マークIIがここまで変わるとV35も残り2年がキツくなるなあ。こりゃL53(＝次期スカイラインの開発コード)で相当気合いを入れないとダメだな……。ちょっとトイレ」

「おい、その前にX返してくれよ」

「お、悪い悪い。サンキュ。来月は買ってくるからな、覚えてれば」



許可無く複製転載する事は法律に禁じます。

COPYRIGHT (C)2000 SANEI-SHOBOU, INC & LOOKHOUSE, INC ALL RIGHTS RESERVED